

2024年11月6日

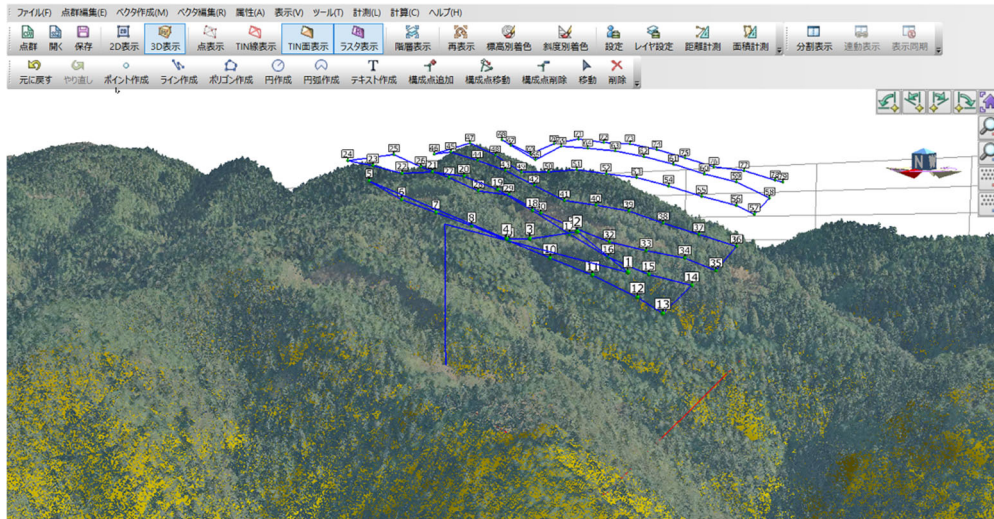
株式会社ACSL

## ACSL、国産ドローン SOTEN（蒼天）において、森林可視化ツール Assist Z との連携が可能に

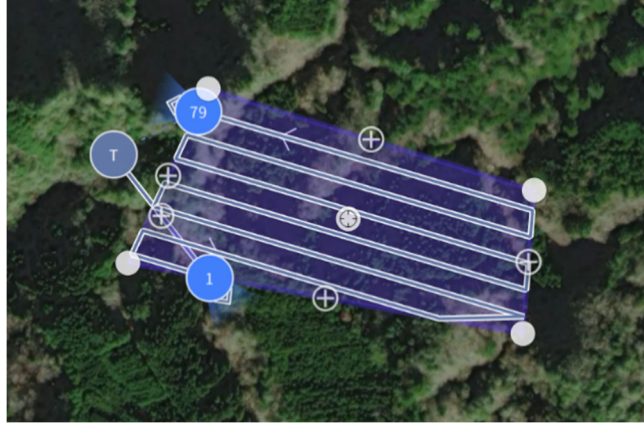
- 国産の小型空撮ドローン SOTEN（蒼天）が、株式会社ジツタが提供する森林管理に特化した 3D GIS システム「Assist Z」と連携
- 本連携により、国産ドローンでセキュリティリスクに対応しながら森林管理が可能に

株式会社ACSL（本社：東京都江戸川区、代表取締役社長：鷲谷聡之、以下、ACSL）が提供する国産の小型空撮ドローン SOTEN（蒼天）において、株式会社ジツタ（本社：愛媛県松山市、代表取締役：山内啓輔）が提供する森林管理に特化した 3D GIS システム「Assist Z」との連携が可能になりましたので、お知らせいたします。

本連携により、Assist Z で作成したドローンの飛行経路を、専用のアプリケーションを通じて SOTEN で読み込み飛行させることが可能になりました。また過去に Assist Z で作成した飛行経路も流用可能です。これにより、国産ドローンの SOTEN でセキュリティリスクにも対応しながら森林管理を行うことができるようになります。



Assist Z 上で作成した飛行経路のイメージ



Assist Z の飛行経路を読み込み、SOTEN のフライトプランを生成

### ■小型空撮ドローン「SOTEN(蒼天)」について

A C S L の SOTEN (蒼天) は、高いセキュリティを実現したドローンへの需要が高まる中で開発した、セキュアな小型空撮ドローンです。データの漏洩や抜き取りの防止、機体の乗っ取りへの耐性を実現し、通信・撮影データは暗号化しているため、セキュリティ面でドローンの活用を不安に思われるお客様にも安心してご活用いただけます。また、最大対気速度 15m/s の耐風性能や、日本においてより高精度な位置情報を把握することができる SLAS/SBAS (準天頂衛星システムみちびきのサブメータ級測位補強サービス) を搭載するなど、実現場で求められる飛行性能を持っています。

### ■Assist Z について

「Assist Z」は、3D データを活用した森林解析でスマート林業を実現する、森林管理に特化した 3D GIS システムです。ドローン写真から作成した点群データを基に林地の材積推定を行ったり、造林補助申請図面が簡単に作成出来ます。航空レーザー計測等の DEM データを取り込めば作業道的设计シミュレーション、流水・落石の計算などが可能に。3D データを活用することで森林経営管理制度にも役立ちます。

【株式会社 A C S L について】 <https://www.acsl.co.jp/>

A C S L は、産業分野における既存業務の省人化・無人化を実現すべく、国産の産業用ドローンの開発を行っており、特に、画像処理・AI のエッジコンピューティング技術を搭載した最先端の自律制御技術と、同技術が搭載された産業用ドローンを提供しています。既にインフラ点検や郵便・物流、防災などの様々な分野で採用されています。

【このニュースリリースへのメディアからのお問い合わせ】

株式会社 A C S L 広報担当

Tel : 03-6456-0931 Email : [pr@acsl.co.jp](mailto:pr@acsl.co.jp)

以 上